

MTX-5

MIDI Controller

オーナーズ・マニュアル
Version 2.01

Musicom  **AB**

目次

1. はじめに	3
1-1 主な特徴	4
1-2 スペシフィケーション	4
1-3 フロントパネル	4
1-5 リアパネル	5
1-6 LCD ディスプレイ	6
2. プリセットモードのベーシック操作	7
2-1 パワーアップ（電源投入）	7
2-2 ページ 1	7
2-3 ページ 2	8
2-4 ページ 3	8
3. セットモード	9
4. セットアップモード	10
4-1 プリセット	11
4-1-1 MIDI	11
4-1-2 XPDL	12
4-1-3 BPM	12
4-2 ソング / セット	13
4-2-1 MIDI	13
4-2-2 セットの編集	14
4-3 スイッチ	15
4-3-1 プリセットスイッチとして割り当てる	16
4-3-2 IA スイッチとして割り当てる	17
4-3-3 他のスイッチを割り当てる	17
4-4 セットタイトル	18
4-4-1 プリセットタイトル	18
4-4-2 ソングタイトル	18
4-4-3 セットタイトル	19
4-4-4 デバイスタイトル	19
4-4-5 ページタイトル	19
4-4-6 スイッチタイトル	20
4-5 グローバル	21
4-5-1 MIDI	21
4-6 ユーティリティ	25
4-6-1 プリセットコピー	25
4-6-2 ソングコピー	25
4-6-3 セットコピー	25
4-6-4 スイッチコピー	26
4-6-4 ファクトリーリセット	26
4-6-4 システムインフォメーション	26
5. ファームウェアアップデート	27
6. ケーブル	28
7. MIDI OUT 2/3 TRS 設定	29
8. MIDI スペシフィケーション	30
9. Appendix : セットアップモード メニュー階層図	31

1. はじめに

Musicom Lab MTX-5 MIDI コントローラーをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

MTX-5 MIDI コントローラーは、コンパクトで使いやすい究極のフロアベース MIDI フットコントローラーです。MTX-5 MIDI コントローラーは全ての MIDI 機能を備えており、ラックやキーボードのリグでも使用できます。

本マニュアルは、モードごとにプログラミングがわかりやすく説明されています。目次を活用して必要なセクションをよく読んでください。本機の性能を十分発揮させると共に、末永くご愛用いただくため、必ずご使用前にこの取扱説明書をお読み下さい。お読みになった後は大切に保管してください。

ご使用になる前に、本機の性能をトラブルなく十分に発揮できる様、以下の説明を必ずお読み下さい。

■ 品質保証に関して

本機は、Musicom LAB 日本総代理店 オールアクセスインターナショナル株式会社でご購入後 1 年以内の品質保証を行っております。修理の際は、購入時の保証書（購入期日及び販売店捺印必須）を提示の上、ご購入の販売店に御依頼下さい。保証書の提示が無い場合、保証内であっても 1 年以内の保証の対象にはなりません。また、全ての商品には、シリアルナンバーが登録されています。

本書に記載された文章、図版、作品は、全て「著作権」及びそれに付随する「著作隣接権」等の諸権利を保有しています。弊社では、内容を理解することを目的とする使用方法のみを許諾しております。

▲ 警告：安全のため、特に注意していただきたいこと

1. 異常があるときは、電源プラグをコンセントから抜いてご購入先もしくは、弊社迄ご連絡下さい。異常な音がしたり煙が出て異臭がした時などは、電源プラグをコンセントから抜いて下さい。
2. 電気ショックを避けるため、本体を絶対に開けないで下さい。
3. 本機は、高電圧が発生しているため危険です。内部に触ると感電する恐れがあります。内部の調整や修理は、弊社にご依頼下さい。また、火事や感電を避けるために、湿度が非常に高い場所に置いたり、雨天の際に野外で使用することは避けて下さい。

▲ 警告：次のような場所での使用は出来る限り避けて下さい。

- 湿度の非常に高い場所
- 砂やほこりが多い場所
- 台所、バスルーム、湿気の多い地下室など、水のかかりやすい場所
- 空気の循環を妨げる場所、ヒーターの近くなど、温度が高い場所

■ 電源ソース

電源は、DC9V / 250mA 以上（センター・マイナス）の電源アダプターに接続して下さい。

エアコン（エアコンディショナー、冷暖房機器）等の使用により、電圧が著しく低下する場合がありますから、家庭用 100V 電源が正しく出力されているかどうかテスターで確認しましょう。また、長時間本機を使用しない場合は、本機の電源コードをコンセントから抜いておきましょう。

■ 取り扱いについて

乾いた柔らかい布を使用して、外装をきれいに保ちましょう。

クリーナーやシンナーは使用しないで下さい。

■ サービスについて

このマニュアルに記載されていない操作や取扱いは行わないで下さい。記載外の使用方法で本機を使用されますと製品不良が発生する場合があります。必ず本書に基づいた使用方法で使用して下さい。

記載外の使用方法による破損や修理は、保証期間中の機器であっても保証対象外になります。本体の取扱いは慎重に行ってください。

万が一、負傷された場合でも弊社では一切の責任を負いません。

修理が必要な場合は、ご購入先もしくは、弊社へご依頼下さい。

1-1. 主な特徴

- 最大 870 のプリセット (290 バンク x 3 プリセット) と 1 つのグローバルプリセットが作成できます。
- 最大 870 曲を作成できます。
- 870 曲を 56 曲の 64 セットに編成できます。
- ユーザーの使用目的に合わせてスイッチを割り当てることができます。
- XPDL ジャックには、2 つのエクスペッションペダル又は 4 つのフットスイッチが接続できます。
- 3 つの MIDI OUT コネクターを備えています。(1x 標準 MIDI コネクターと 2 つの 1/8 インチのフォンコネクター)
- プリセットが変更されると、16 の MIDI (PC、CC、Note など) メッセージを送信します。ページに割り当てられたスイッチを押すと、12 個の MIDI (PC、CC、Note など) メッセージが送信されます。
- MIDI タイムクロックを送信します。BPM はバンクプリセットとソングプリセットごとに保存できます。
- 80 の MIDI システムエクスクルーシブスロット。
- PC または MAC への USB 接続が可能です。
- プリセット、曲、セット、スイッチを簡単にコピーできます。
- プリセット / 曲のタイトルやその他のステータスを表示できるグラフィック LCD ディスプレイを採用。

1-2. スペシフィケーション

- LCD ディスプレイ 128 x 64 Dot Matrix (White on Black)
- LED 3 color (Red / Blue / Purple)
- 消費電流 100 mA (DC9V, Phantom or USB)
- サイズ 160 mm(W) x 93 mm(D) x 63 mm(H)
- 重量 550 g

1-3. フロントパネル

P1 ~ P3

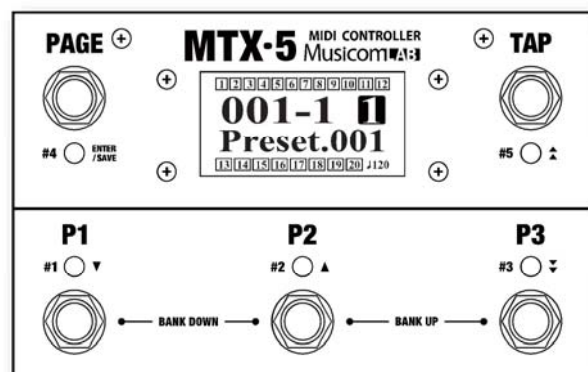
ページ 1 では、これらのスイッチを使用して 3 つのプリセットからその 1 つを呼び出します。
他のページでこれらのスイッチを押すと、個々の IA スイッチがオン / オフされます。

TAP

TAP スイッチは MIDI タイムクロックと同期できます。TAP スイッチをタップすると、MIDI タイムクロックが変更されます。このとき、グローバル BPM はタップのテンポに変更されます。TAP スイッチをタップして変更されたグローバル BPM は、現在のバンクまたはソングに適用されます。現在のバンクまたはソングに保存されているプリセット BPM は自動的に無視されます。MTX-5 の電源投入時のグローバル BPM は 120 です。

PAGE

このスイッチを押すと、MTX-5 は別のページに移動し、個々の IA のオン / オフを切り替えたり、それらの設定をプリセットに保存したりできます。このスイッチを 1 秒間長押しすると、IA エディットが保存され、ページ 1 に戻ります。工場出荷時の設定では 3 ページに設定されています。ユーザーの必要に応じて、最大 8 ページまで使用できます。



BANK UP and BANK DOWN

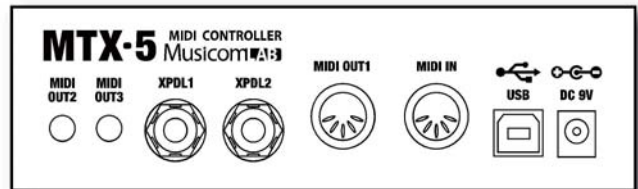
MTX-5 の 870 個のプリセットは 3 つのバンクに配置されており、これらのスイッチを使用して、アクセスする 3 つのバンクが選択できます。P1 スイッチと P2 スイッチを同時に押すと BANK DOWN 機能が実行され、P2 スイッチと P3 スイッチを同時に押すと BANK UP 機能が実行されます。

両方のスイッチを同時に押すことで、BANK をアクティブ / 非アクティブにして移動することができます。マニュアルの 23 ページの 4.5.2 その他 -> Sw 1-2-3 バンクを参照してください。

1-4. リアパネル

MIDI OUT1

MIDI OUT1 は、MIDI 信号を外部 MIDI デバイスに送信に使用される標準の 5 ピン MIDI コネクターです。MTX-5 の電源供給は、6 番ピンと 7 番ピンからファンタム電源でも供給できます。



MIDI OUT2 and MIDI OUT3

MIDI OUT2 と MIDI OUT3 は、MIDI 信号を外部 MIDI デバイスに送信するために使用される 1/8 インチのフォーン コネクターです。MIDI OUT1、MIDI OUT2、および MIDI OUT3 により、別の MIDI スプリッターなしで MIDI メッセージを同時に送信できます。

MIDI IN

MIDI IN コネクターは、外部 MIDI デバイスから MIDI 信号を受信します。

MIDI OUT1 の 6 番ピンと 7 番ピンから供給されるファンタム電源を、MIDI IN の 6 番ピンと 7 番ピンから外部 MIDI 機器へ供給することもできます。

XPDL1 and XPDL2

1/4" TRS ケーブルを使用し、このジャックにエクスペッションペダル又は 2 つの外部フットスイッチ (ノーマル オープンタイプ) を接続できます。MTX-5 に電源を供給する前に、TRS ケーブルを接続してください。ケーブル接続については、マニュアルの 21 ページと 6. ケーブルの 27 ページの 4.5.1 MIDI-> XPDL を参照してください。

USB

この USB コネクターは、本機を PC または MAC に接続してデータを送受信したり、ファームウェアを更新したりするために使用します。

MTX-5 の USB は、HID クラス又は USB オーディオデバイスを使用しているため、ドライバーのインストールは不要です。

DC 9V

MTX-5 の主電源入力です。MTX-5 には絶縁された DC9V 電源 (センターマイナス) が必要です。

消費電流は約 100mA です。

1-5. LCD ディスプレイ

① バンク / ソングナンバー

現在のバンク / ソングナンバーを表示します。

② プリセットナンバー

現在のバンク / ソングのプリセットナンバーを表示します。

③ ページナンバー

現在のページナンバーを表示します。

④ タイトル

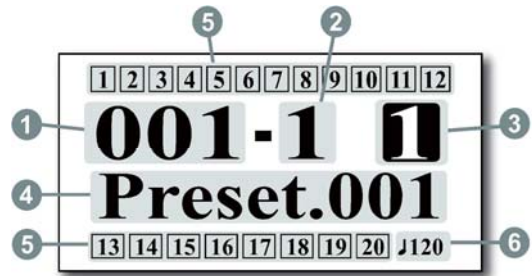
現在のプリセットのプリセットタイトルを表示します。また、スイッチが押されたときにスイッチのタイトルを表示します。

⑤ IA スイッチのステータス

現在アクティブな IA スイッチを表示します。

⑥ BPM

現在動作中の BPM を表示します。



2. プリセットモードのベーシック操作

2-1. パワーアップ (電源投入)

本機には DC9V 電源が必要です。

本機は最初の電源投入時に使用モードに適合するデータをロードし、バンク 1 の最初のプリセットからスタートします。

2-2. ページ 1

プリセットの選択

MTX-5 は、870 のプリセットと 1 つのグローバルプリセットから選択が可能です。

それらは 3 つのバンクに配置されています。本機の電源を入れると、ページ 1、プリセット 1、バンク 1 が選択されます。

P1 と P2 スイッチ、または P2 と P3 スイッチを同時に押すと、他のバンクへ移動します。

3 つのスイッチ (P1-P3) のいずれかを押すと、新しいバンクのプリセットが選択されます。

- ① P1 と P2 スイッチ、または P2 と P3 スイッチを同時に押すと、290 の使用可能なバンクがスクロールできます。
- ② LCD ディスプレイ中のバンク No. が点滅し、P1 ~ P3 スイッチの上の LED が消灯します。
- ③ プリセットは、P1 から P3 までのいずれかのスイッチを押すと選択されます。
- ④ LCD ディスプレイのバンク No. の点滅が止まり、スイッチの上の LED が青色に点灯します。

グローバルプリセットは、プリセット 1 ~ 3 のすべての機能を備えたプリセットですが、全てのバンクで同じです。既にオンになっているプリセットのスイッチを押すと、グローバルプリセットが選択され、スイッチの上の LED がオフになります。グローバルプリセットを有効 / 無効にするには、マニュアルの 23 ページの 4.5.2 その他 -> Pst 2nd Press を参照してください。

BPM の変更

TAP スイッチをタップすると、MIDI タイムクロックが変更されます。このとき、グローバル BPM がタップのテンポに変更され、変更された BPM が LCD に 2 秒間表示されます。LCD に BPM が表示されている間、BANK UP または BANK DOWN で BPM を 1 つずつ増減できます。変更されたグローバル BPM が現在のバンクまたはソングに適用されます。つまり、現在のバンクまたはソングに保存されているプリセット BPM は無視されます。

ページ変更

ページスイッチは 2 つの機能が設定されています。

短く押すとページ No. が増加し、長押しすると変更された IA の組み合わせが現在のプリセットに保存されます。

次の表は、ページ 1 のスイッチの機能です。

	SW1	SW2	SW3	SW4	SW5	SW6	SW7	SW8	SW9
Normal	Preset1	Preset2	Preset3	Page+	Tap Tempo	None	None	None	None
Hold	None	None	None	IA Store	None	None	None	None	None

2-3. ページ 2

個々の IA をオンまたはオフにする

IA スイッチは、ページ 2 の割り当てられたスイッチを押して、個別にオン / オフを切り替えることができます。

	SW1	SW2	SW3	SW4	SW5	SW6	SW7	SW8	SW9
Normal	IA.01	IA.02	IA.03	Page+	IA.04	None	None	None	None
Hold	None	None	None	IA Store	None	None	None	None	None

2-4. ページ 3

個々の IA のオンとオフを切り替えて BPM を増減する

IA スイッチは、ページ 4 の割り当てられたスイッチを押して、個別にオン / オフを切り替えることができます。

BPM(Preset BPM) は、ページ 4 の割り当てられたスイッチを押して増減できます。

次の表は、ページ 4 のスイッチの機能を示します。

	SW1	SW2	SW3	SW4	SW5	SW6	SW7	SW8	SW9
Normal	IA.05	IA.06	Pst. BPM-	Page+	Pst. BPM+	None	None	None	None
Hold	None	None	Pst. BPM-	IA Store	Pst. BPM+	None	None	None	None

3. セットモード

MTX-5には最大870曲のソングがあり、それらのソングは特定の曲をプレイするために選択された3つのプリセット（最大6つのプリセット）のグループです。ソング内の各プリセットは、870個のプリセットから選択できます。ソングを編集するには、マニュアルの12ページの4.2.1 曲の編集を参照してください。

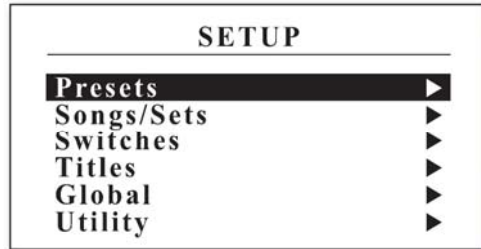
セット操作モードでは、MTX-5の870曲のうち最大56曲を任意の順序で並べてセットを作成できます。MTX-5には最大64の異なるセットがあります。セットリストを編集するには、マニュアルの13ページの4.2.2 エディットセットを参照してください。

セットモードの各スイッチは、プリセットモードと同じ機能を実行します。ただし、P1とP2スイッチ、またはP2とP3スイッチを同時に押すと、バンクからバンクへ移動するのではなく、ソングからソングへ移動します。

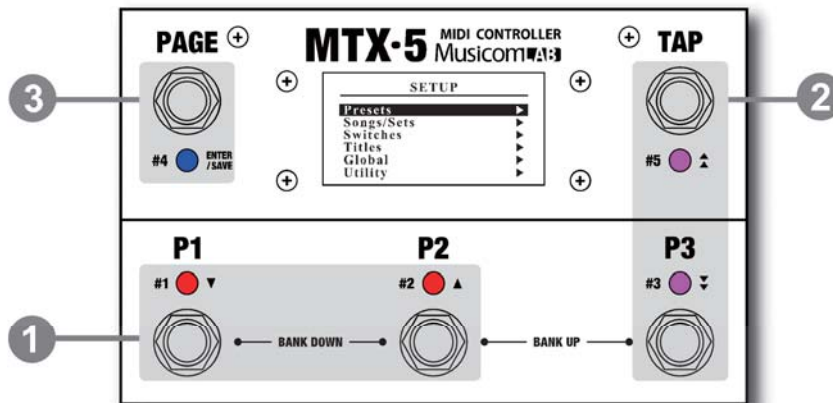
操作モードを変更するには、マニュアルの23ページの4.5.2 その他 -> Op.Modeを参照してください。

4. セットアップモード

SETUP モードに入るには、ページ 1 で SW#4(PAGE) スイッチと SW#5(TAP) スイッチを同時に押します。LCD ディスプレイには次の画像が表示されます。



下図のスイッチ機能は SETUP モード共通です。



① **SW#1 / SW#2** - メニューを上下に移動します。

② **SW#3 / SW#5** - 選んだメニューのパラメーターを増減します。

③ **SW#4**

押す : 選択したメニューのサブメニューに入ります。

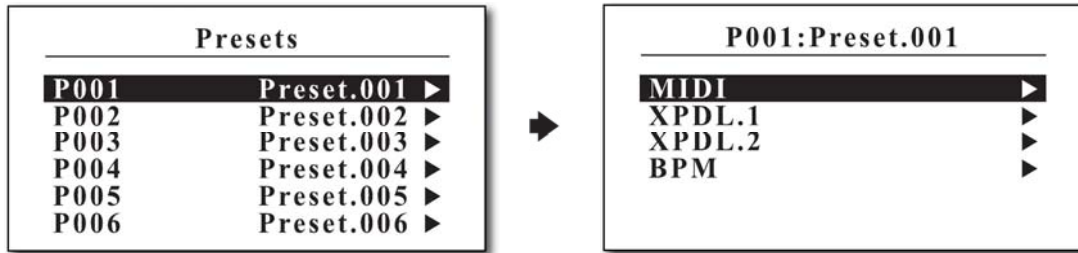
長押し : 変更を保存します。ユーティリティメニューで、コピーまたは工場出荷時設定へのリセットを開始します。

・ 選択したメニューの右側に三角の文字がある場合は、サブメニューが存在することを意味します。

④ **SW#4 & SW#5 simultaneously** - 前のメニューへ戻ります。

4-1. プリセット

編集したいプリセットを選択します。プリセットのタイトルも一緒に表示され、プリセットが選びやすくなっています。LCD ディスプレイにサブメニューが表示されます。



4-1-1. MIDI

MTX-5 は、プリセットがリコールされたときに、最大 16 個の MIDI メッセージが送信できます。16 個の MIDI メッセージは MIDI01 ~ MIDI16 として表示され、それぞれにプログラムチェンジ、コントロールチェンジ、ノートオン / オフ、さらには SysEx など、さまざまな MIDI メッセージを割り当てることができます。このメニューでは、選択したプリセットに最大 16 個の MIDI メッセージ (MIDI01 ~ MIDI16) を割り当てることができます。

P001 ▶ MIDI	
MIDI01	PC ▶
MIDI02	None ▶
MIDI03	None ▶
MIDI04	None ▶
MIDI05	None ▶
MIDI06	None ▶

None

MIDI メッセージを送信しません。

PC (Program Change/ プログラムチェンジ)

Device : このプログラムチェンジメッセージを受信するデバイスを選択します。

PC# : 送信するプログラム No. を選択します。

・ MIDI デバイスの編集は、マニュアルの 22 ページの 4.5.1 MIDI -> デバイスを参照してください。

CC (Control Change/ コントロールチェンジ)

Device : このコントロールチェンジメッセージを受信するデバイスを選択します。

CC# : 送信するコントローラー No. を選択します。

Value : 送信するコントローラーの値を選択します。

Note On/Off

Device : この Note On/Off メッセージを受信するデバイスを選択します。

Note# : 送信するノート No. を選択します。

Velocity : ノートのベロシティを選択します。

SysRT (System Real-Time/ システムリアルタイム)

メッセージ : 次のいずれかを選択します : なし、開始、続行、停止

SysEx (System Exclusive/ システムエクスクルーシブ)

Message : 80 個のシステムエクスクルーシブスロットの 1 つを選択します。

・システム エクスクルーシブ スロットを編集するには、マニュアルの 22 ページの 4.5.1 MIDI -> SysEx を参照してください。

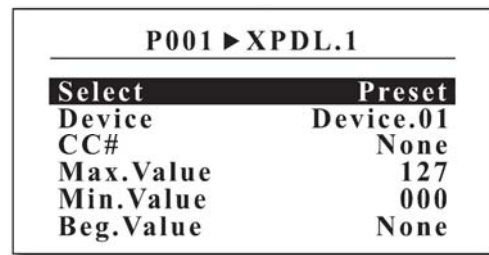
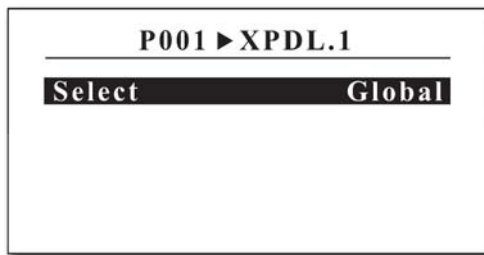
Delay (ディレイ)

Time : 次の MIDI メッセージを送信する前に最大 99 ミリ秒まで一時停止するタイムを選択できます。

一部の MIDI デバイスは、連続入力される MIDI メッセージを認識できません。この場合、時間遅延を使用して問題を解決できます。

4-1-2. XPDL.1 / XPDL.2

このメニューでは、XPDL1 と XPDL2 を現プリセットに割り当てることができます。エクスプレッション ペダルを使用するか、2 つのフットスイッチを使用するかを選択は、マニュアルの 21 ページの 4.5.1 MIDI -> XPDL を参照してください。



Select

Global : 現プリセットが呼び出されると、XPDL はグローバル設定で動作します。

Preset : XPDL は、現プリセットが呼び出されると、このメニューの現在の設定で動作します。

Device - コントロールチェンジメッセージを XPDL で受信するデバイスを選択します。

CC# (CC Number) - 送信するコントローラー No. を選択します。

Max.Value - ペダルを動かしたときに XPDL が送信できるコントローラーの最大値。

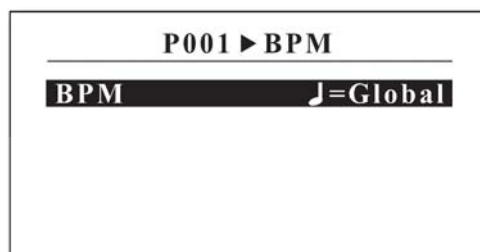
Min.Value - ペダルを動かしたときに XPDL が送信できるコントローラーの最小値。

Beg.Value (Begin Value) - 現プリセットが呼び出されたときに XPDL が送信する初期コントローラー値。

4-1-3. BPM

このメニューでは、BPM と 2 つの音量値を割り当てることができます。

BPM は、グローバル BPM またはプリセット固有の BPM を使用するように設定できます。



BPM

Global : 現プリセットが呼び出されると、BPM はグローバル BPM と連動します。

40 - 209 : 現プリセットが呼び出されると、BPM はこのメニューの現在の値で動作します。

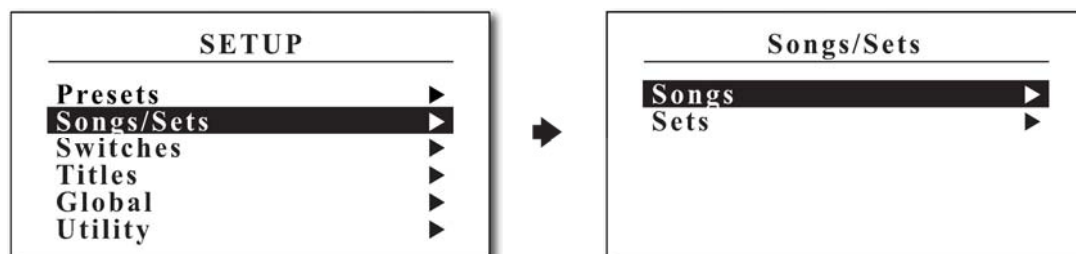
Same : 曲のプリセットが呼び出されたとき、BPM は前のプリセットと同じです。

None : 現在のプリセットが呼び出されたときに BPM は機能しません。

4-2. Songs/Sets

Songs/Sets メニューでは、MTX-5 の通常のプリセットをカスタムバンクに編成して、ソング（またはプリセットのカスタムバンク）を編集できます。複数の曲をバンクに並べてセットを作成することができます。

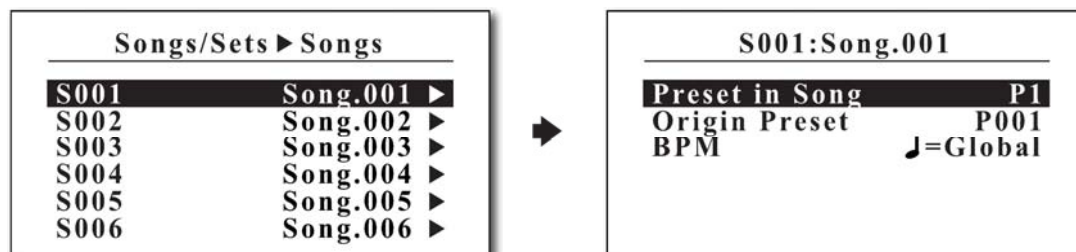
メインの SETUP メニューから Songs/Sets を選択すると、曲またはセットを編集するかを選択できるサブメニューに移動できます。図のように LCD ディスプレイにサブメニューが表示されます。



4-2-1. MIDI

編集したい曲を選択します。曲名も一緒に表示されるので、曲を選びやすくなっています。

下図のように LCD ディスプレイにサブメニューが表示されます。



Preset in Song - 編集する Song 中のプリセット。(P6 まで)

Origin Preset - ソングで使用するオリジナルのプリセットナンバー。(P001 ~ P870)

BPM

Global : 現在の曲のプリセットが呼び出されると、BPM はグローバル BPM と連動します。

40 - 209 : 現在の曲のプリセットが呼び出されると、BPM はこのメニューの現在の値で機能します。

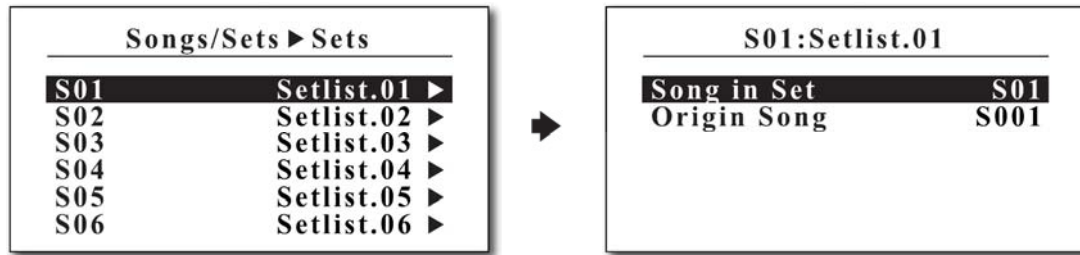
Same : 現在の曲のプリセットが呼び出されるとき、BPM は前のプリセットと同じです。

None : 現在の曲のプリセットが呼び出されたときに BPM は機能しません。

4-2-2. セットの編集

セットタイトルも一緒に表示されるので、セットを選びやすくなっています。

編集するセットを選択すると、下図のように LCD ディスプレイにサブメニューも表示されます。



Song in Set - エディット（編集）するセットの曲です。(S01 ~ S56)

Origin Song - セットで使用するオリジナル曲ナンバー。(S001 ~ S870)

4-3. スイッチ

このスイッチメニューでは、各ページに割り当てられたスイッチの機能が設定できます。

スイッチに全く異なる機能を最大 8 ページまで設定できます。また、スイッチを押す (Normal) と長押し (Hold) それぞれに異なるスイッチ機能を割り当てることもできます。工場出荷時のデフォルト設定には 5 つのページがあり、各スイッチ機能については下の表を参照してください。

		SW#1	SW#2	SW#3	SW#4	SW#5	SW#6	SW#7	SW#8	SW#9
Page1	Normal	PS.1	PS.2	PS.3	Page+	Tap	x	x	x	x
	Hold	x	x	x	IA Store	x	x	x	x	x
Page2	Normal	IA.01	IA.02	IA.03	Page+	IA.04	x	x	x	x
	Hold	x	x	x	IA Store	x	x	x	x	x
Page3	Normal	IA.05	IA.06	P.BPM-	Page+	P.BPM+	x	x	x	x
	Hold	x	x	P.BPM-	IA Store	P.BPM+	x	x	x	x

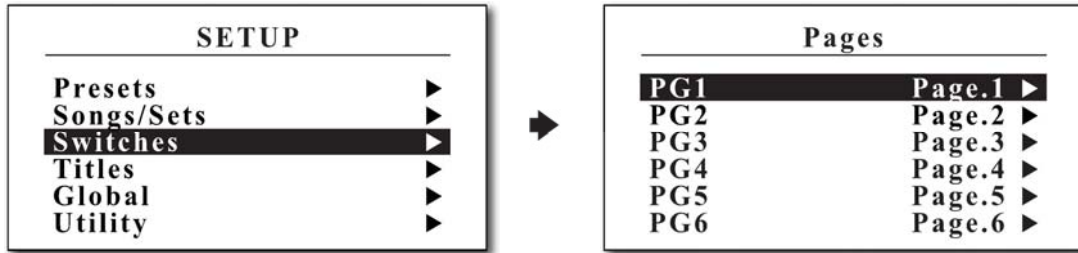
上図の SW#6 ~ SW#9 は、2 つの外部フットスイッチが XPDL1 または XPDL2 ジャックに接続されている場合を意味します。その内容についてはマニュアルの 21 ページと 6. ケーブルの 4.5.1 MIDI -> XPDL を参照してください。

各スイッチには、下の表にリストされているものの 1 つを割り当てることができます。

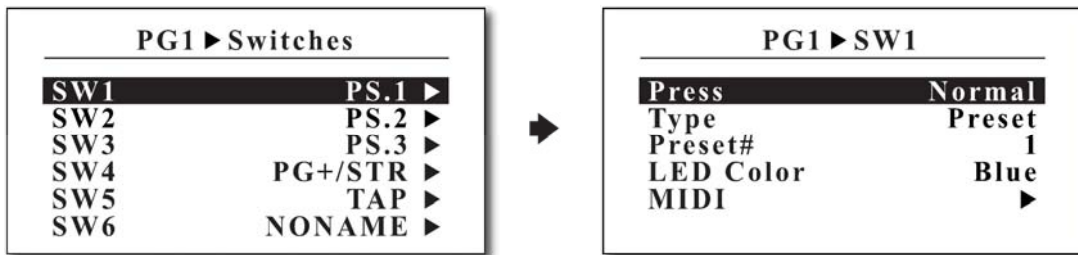
None	機能なし
Preset	プリセットの選択
IA	特定機能の on/off へのインスタントアクセス
Tap Tempo	タッピングによる BPM の変更
IA Store	IA スイッチコンビネーションの保存
Goto Page	特定ページへの移動
Page+	ページナンバーの増加
Page-	ページナンバーの減少
Bank+	バンクナンバーの増加
Bank-	バンクナンバーの減少
Inc+	特定パラメーターの増加
Dec-	特定パラメーターの減少
Pst.BPM+	プリセット BPM の増加
Pst.BPM-	プリセット BPM の減少

ホールドタイプ (長押し) のスイッチには、プリセットと IA を割り当てることはできません。

メインの SETUP メニューからスイッチメニューを選択すると、編集したいスイッチのあるページへ入るサブメニューに移動できます。編集したいスイッチのあるページを選択すると、ページタイトルと一緒に表示されます。



編集したいスイッチを選択すると、詳細を編集できるサブメニューに移動します。
編集したいスイッチを選択すると、スイッチのタイトルも一緒に表示されます。



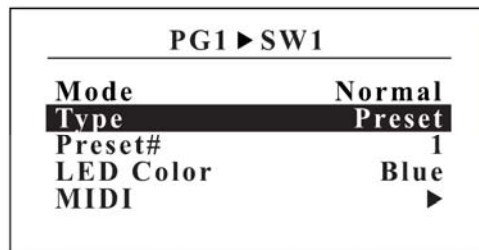
Press

Press - 1つのスイッチの押し方に応じて、2つの機能が設定できます。

Normal : スイッチ短押し

Hold : スイッチを1秒以上の長押し

4-3-1. プリセットスイッチとして割り当てる



Preset# - バンクまたはソングでスイッチが使用されるプリセットナンバー。(3 ~ 6)

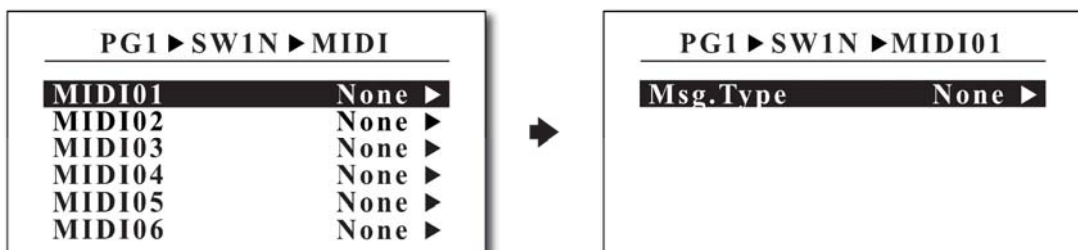
LED Color - スイッチを押したときに点灯するLEDカラー。(なし、青、赤、紫)

MIDI - スイッチを押すと、MTX-5は最多12のMIDIメッセージを送信できます。

MIDI01からMIDI12まで、12個のMIDIメッセージが表示されます。

MIDIの割り当て手順は4.1.1 MIDIと同じです。

マニュアルの10ページの4.1.1 MIDIを参照してください。



4-3-2. IA スイッチとして割り当てる

PG2 ▶ SW1	
Mode	Normal
Type	IA
LED Color	Red
MIDI	▶
Display	▶
IA Setting	▶

LED Color - スイッチを押したときに点灯する LED カラー。(なし、青、赤、紫)

MIDI - MIDI の設定手順は、プリセットスイッチと同じです。

PG2 ▶ SW1N ▶ MIDI	
MIDI1	None ▶
MIDI2	None ▶
MIDI3	None ▶
MIDI4	None ▶
MIDI5	None ▶
MIDI6	None ▶

➔

PG2 ▶ SW1N ▶ MIDI01	
Msg.Type	None ▶

Display - IA スイッチには、最大 4 つの表示アクションを割り当てることができます。4 つの表示アクションは、Display1 ~ Display4 として表示されます。動作の極性 (Polarity) も設定できます。

PG2 ▶ SW1N ▶ Display	
Display1	1 ▶
Display2	None ▶
Display3	None ▶
Display4	None ▶

➔

PG2 ▶ SW1N ▶ Display1	
Assign	1
Polarity	Normal

IA Setting - IA 設定では、IA スイッチのプロパティを設定できます。

PG2 ▶ SW1N ▶ IA Setting	
SW Func	Latched
Change Group	Link/Pst
	None

Sw Func	Latched	ラッチタイプの動作
	Momentary	モーメンタリータイプの動作
Change	Link/Pst	初期値は、新しいプリセットが呼び出されたときに保存された IA 値と同じです。
	Clr/Pst	新しいプリセットを呼び出したときの初期値は OFF です。
	NC/Pst	新しいプリセットを呼び出しても変化はありません。
Group		IA スイッチが属するグループ。

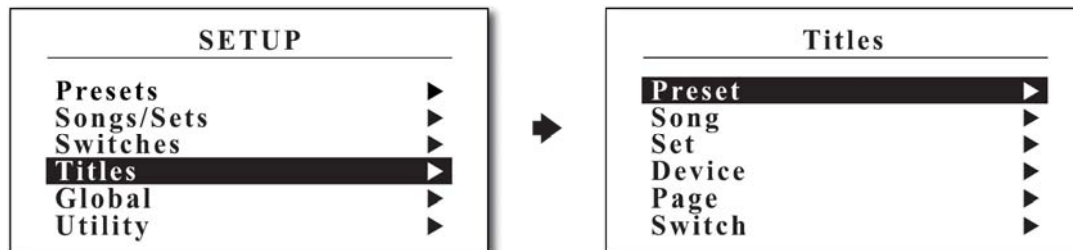
4-3-3. 他のスイッチを割り当てる

その他のスイッチの割り当て方法は、プリセットや IA スイッチと同じです。

4-4. セットタイトル

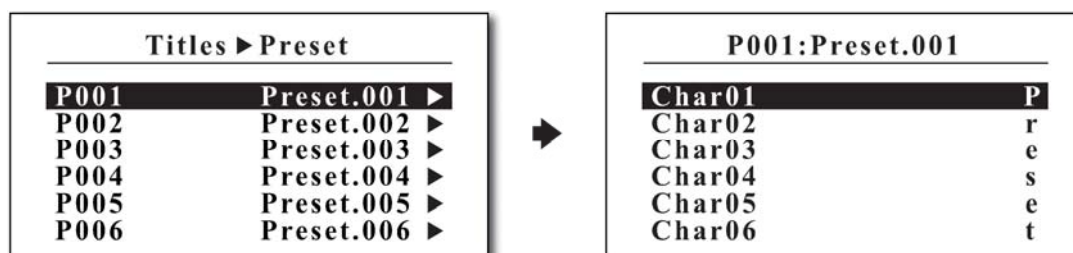
Titles メニューでは、各プリセット、ソング、セット、デバイス、ページ、およびスイッチにカスタム タイトルが入力できます。各カスタムタイトルの長さは最長 16 文字です。

メインの SETUP メニューから Titles メニューを選択すると、編集するタイトルが選べるサブメニューに移動できます。LCD ディスプレイにサブメニューが表示されます。



4-4-1. プリセットタイトル

タイトルを編集するプリセットを選択します。プリセットのタイトルも一緒に表示されるので、プリセットを選びやすくなっています。LCD ディスプレイにサブメニューが表示されます。



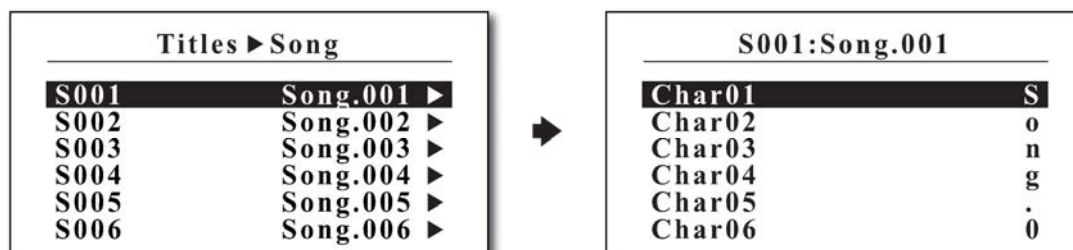
SW#1 & SW#2 - 選択可能なメニューを上下に移動します。

SW#3 & SW#5 - 使用可能な文字を移動 / スクロールします。

4-4-2. ソングタイトル

タイトルを編集する曲を選びます。曲が選びやすいように曲名も一緒に表示されます。

LCD ディスプレイにサブメニューが表示されます。

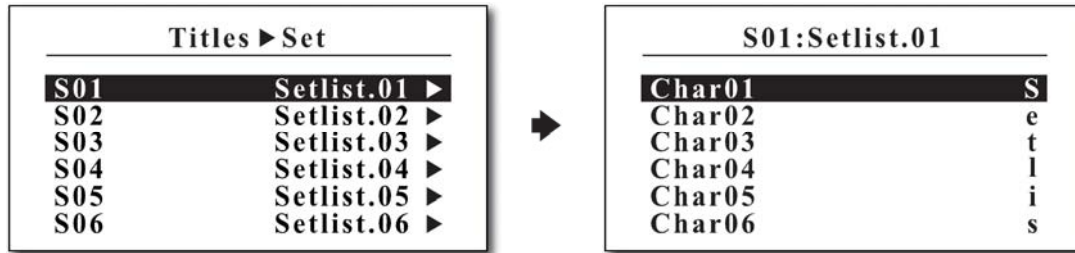


SW#1 & SW#2 - 選択可能なメニューを上下に移動します。

SW#3 & SW#5 - 使用可能な文字を移動 / スクロールします。

4-4-3. セットタイトル

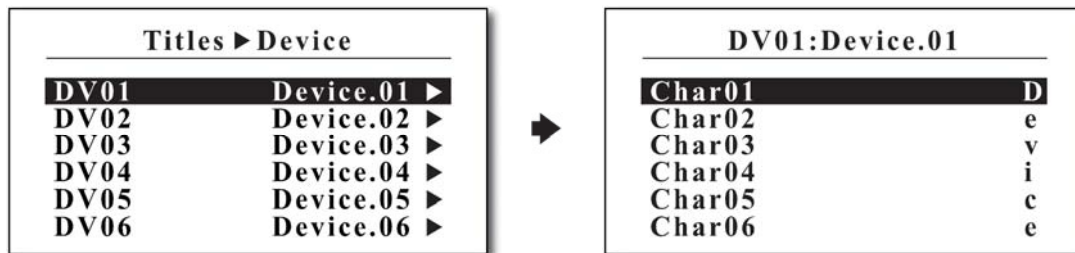
タイトルを編集するセットを選択します。セットが選びやすいようにセットタイトルも一緒に表示されます。LCD ディスプレイにサブメニューが表示されます。



SW#1 & SW#2 - 選択可能なメニューを上下に移動します。
SW#3 & SW#5 - 使用可能な文字を移動 / スクロールします。

4-4-4. デバイスタイトル

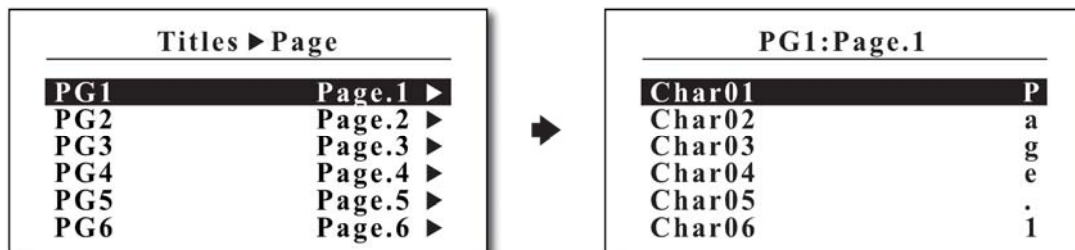
タイトルを編集するプリセットを選択します。プリセットのタイトルも一緒に表示されるので、プリセットを選びやすくなっています。LCD ディスプレイにサブメニューが表示されます。



SW#1 & SW#2 - 選択可能なメニューを上下に移動します。
SW#3 & SW#5 - 使用可能な文字を移動 / スクロールします。

4-4-5. ページタイトル

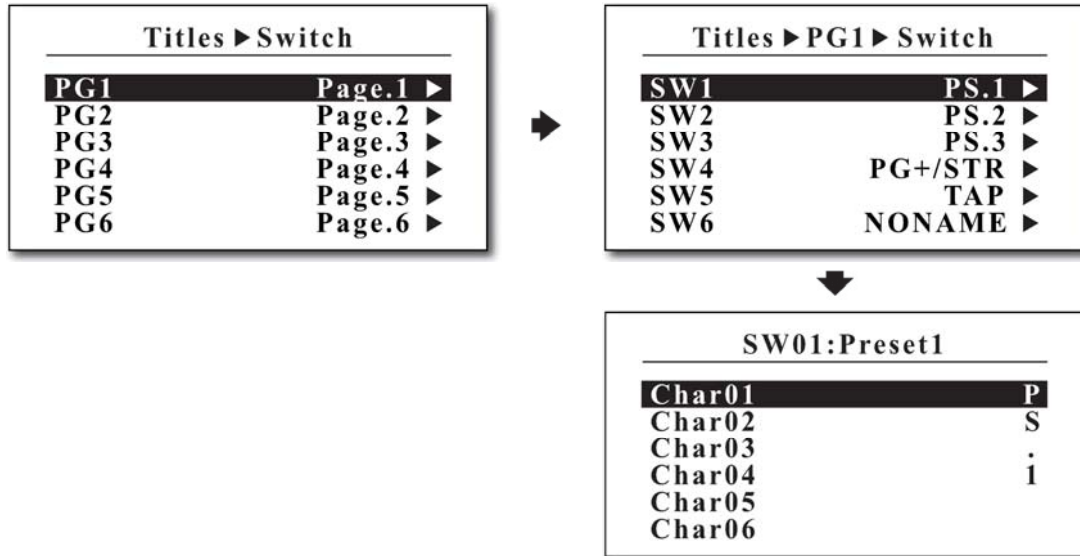
タイトルを編集するプリセットを選択します。プリセットのタイトルも一緒に表示されるので、プリセットを選びやすくなっています。LCD ディスプレイにサブメニューが表示されます。



SW#1 & SW#2 - 選択可能なメニューを上下に移動します。
SW#3 & SW#5 - 使用可能な文字を移動 / スクロールします。

4-4-6. スイッチタイトル

タイトルを編集するスイッチを選択します。スイッチが選びやすいようにスイッチタイトルも一緒に表示されます。LCD ディスプレイにサブメニューが表示されます。

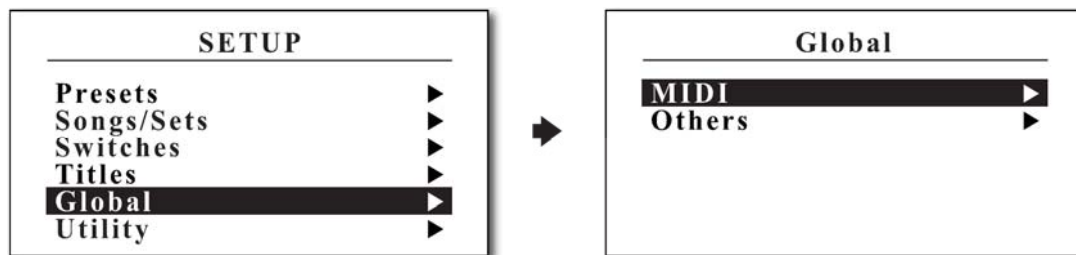


SW#1 & SW#2 - 選択可能なメニューを上下に移動します。

SW#3 & SW#5 - 使用可能な文字を移動 / スクロールします。

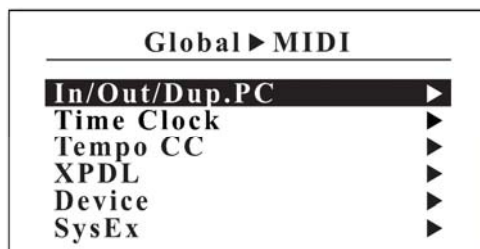
4-5. グローバル

グローバルメニューでは、MIDI およびその他を選択して、MTX-5 の一般的な機能を設定できます。
メインの SETUP メニューから Global を選択すると、サブメニューに移動できます。
LCD ディスプレイにサブメニューが表示されます。

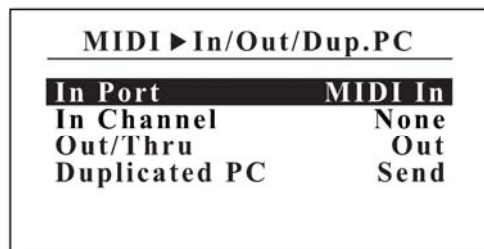


4-5-1. MIDI

MIDI メニューでは、MTX-5 の一般的な MIDI 機能を設定します。それらは次の 6 つの詳細メニューに分かれています。



In/OUT/Dup.PC

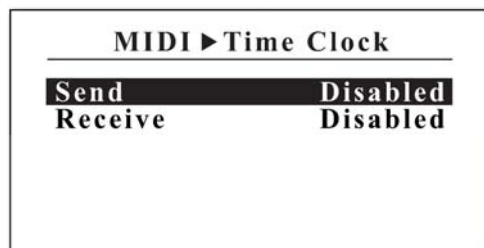


In Port/Channel - MTX-5 の MIDI ポート / チャンネルで受信した MIDI メッセージに応答します。

Out/Thru - Out に設定すると、MTX-5 のコントロールによって生成された MIDI メッセージが MIDI 出力から送信されます。THRU に設定すると、MIDI 入力で受けた MIDI メッセージが MIDI 出力から送信されます。

Duplicated PC : 現 MIDI プログラムチェンジ No. がその前と同じ場合に、MIDI プログラムチェンジメッセージを送信するかどうかを選択します。

Time Clock



Send - MIDI タイムクロックを MIDI に送信するかどうかを選択します。OUT、USB、または無効。

Receive - MIDI タイムクロックを受信するかどうかを選択します。

Tempo CC

MIDI ▶ Tempo CC	
Device	Device.01
CC#	None
On.Value	127
Off.Value	000

MIDI デバイスは、MIDI TIME CLOCK ではなく、MIDI コントロールチェンジをテンポ メッセージとして受信します。このページでは、これらのユニットのテンポとして MIDI コントロールチェンジを設定できます。

Device - このコントロールチェンジメッセージを受信するデバイスを選択します。

CC# - 送信するコントロールナンバーを選択します。

On.Value/Off.Value - 4 分音符を 2 つに分割し、ON 値を最初に、OFF 値を 2 番目に送信します。

XPDL

MIDI ▶ XPDL	
XPDL.1	▶
XPDL.2	▶
Rate	10ms

Rate - XPDL CC 間の最小時間の間隔を選択します。

MIDI ▶ XPDL.1	
Source	Expression
Device	Device.01
CC#	None
Calibrate	Stand-by

Source - XPDL ジャックにエクスペッションペダルまたはフットスイッチを接続するかを選択します。

Device - このコントロールチェンジメッセージを受け取るデバイスを選択します。

CC# - 送信するコントローラー番号を選択します。

Calibrate - 使用するエクスペッションペダルの最小値と最大値を調整します。

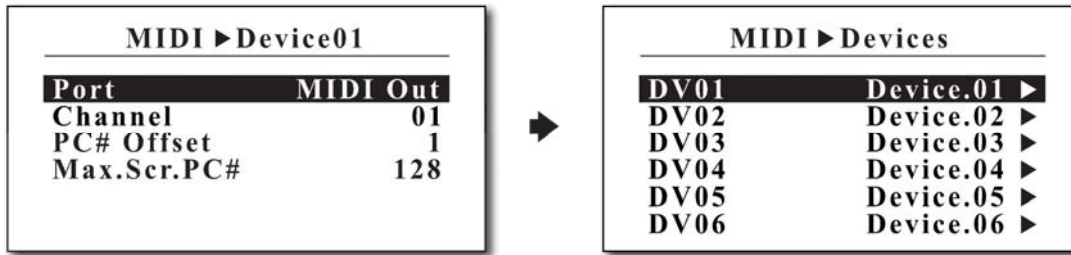
MIDI ▶ XPDL.1	
Source	Expression
Device	Device.01
CC#	None
Calibrate	Scan
(Heel)	(Toe)

ペダルのキャリブレーション方法

1. Stand-by を Scan に変更して、ペダルを調整します。
2. 接続されたペダルをかかとからつま先の位置へゆっくりと数回踏み込みます。
3. MTX-5 は最小値と最大値を自動的に更新します。LCD 画面の下のバーが動きます。

Devices (デバイス)

MTX-5 は最大 16 台のデバイスを設定できます。16 個のデバイスが Device01 から Device16 として表示され、それぞれにポート、MIDI チャンネル、PC# オフセット、最大スクロール PC# を割り当てることができます。



Port - 各デバイスに送信する MIDI ポート (MIDI Out または USB) を選択します。

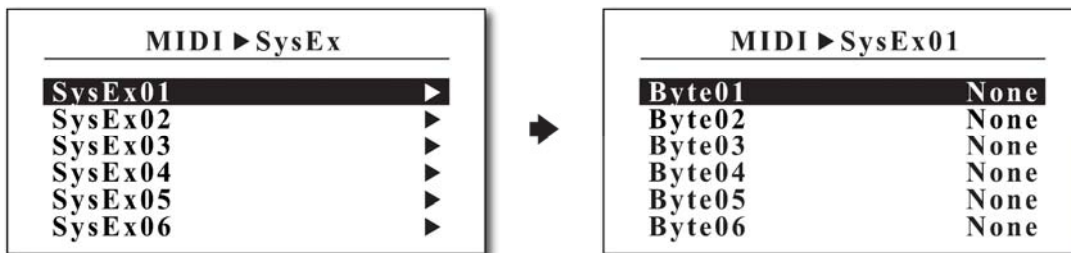
Channel - 各デバイスに送信する MIDI チャンネルを選択します。

PC# Offset - プログラム番号の最小値を 0 で表示するか 1 で表示するかを選択します。

Max.Scr.PC# - プログラム番号を増減するときの最大値を選択します。

SysEx (System Exclusive/ システムエクスルーシブ)

MTX-5 は、最大 80 の MIDI システムエクスルーシブスロットが活用できます。1 つの MIDI システム エクスルーシブスロットは、最大 16 バイト (最初の F0 と最後の F7 を除く) で構成されます。MIDI がプリセットまたはスイッチに設定されている場合に、System Exclusive スロットを割り当てることができます。



4-5-2. その他のメニュー

Others メニューでは、次の図のような 10 項目の一般的な機能が設定できます。

Global ▶ Others	
Op.Mode	Preset
Pst 2nd Press	Glb.Pst
Sw1-2-3 Bank	Page.1
Pst/BankSong	3
Max.Bank	290
Max.Page Scrl	3
Max.Page Exct	3
Page Display	Enabled
Sw Display	Disabled
LCD Bright	5

Op.Mode (Operating Mode/ オペレーティングモード)

MTX-5 の動作モード (プリセットモードまたは SET01 ~ SET64 モード) を決定します。
セットモードの場合、セットタイトルが表示されます。

Pst 2nd Press (Preset Switch 2nd Press/ 同スイッチを 2 度目に押す場合)

既にオンになっているプリセットのスイッチを押したときに、グローバル プリセットを使用するかどうかを決定します。

Sw 1-2-3 Bank (Sw1+Sw2 or Sw2+Sw3 によるバンクチェンジ)

SW#1 と SW#2 スイッチを同時に押すか、SW#2 と SW#3 スイッチを同時に押して、バンクを移動するかを決定します。

Pst/BankSong (Presets per Bank/Song /バンク /ソング内のプリセット数)

バンクまたは曲に使用するプリセット数を決定します。

Max.Bank (Maximum Bank/ 最大バンク数)

BANK UP および BANK DOWN スイッチを介してアクセスするバンクの数を決定します。

Max.Page Scrl (Maximum Page Scroll/ 最大スクロール数)

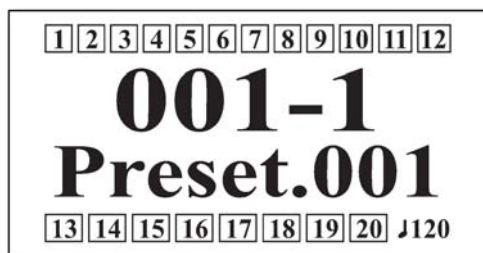
Page+ および Page- スイッチを介してアクセスするページ数を決定します。

Max.Page Exct (Maximum Page Execute/ 最大実行ページ数)

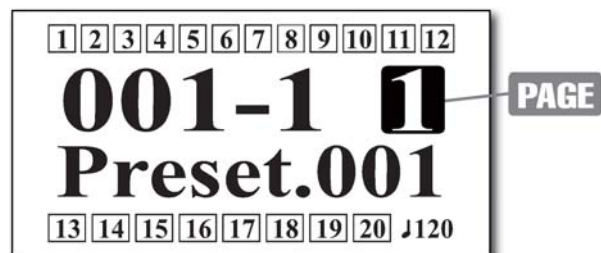
プリセットを変更するときに実行するページ数を決定します。

Page Display (Page Number Display/ ページ No. 表示)

現ページナンバーを LCD に表示するかどうかを決定します。



Page Display : Disabled



Page Display : Enabled

Sw Display (Switch Title Display/ スイッチタイトル表示)

現ページの 5 つのスイッチタイトルを LCD の上部と下部に表示するかどうかを決定します。



Sw Display : Disabled



Sw Display : Enabled

LCD Bright (LCD Brightness/LCD 照度)

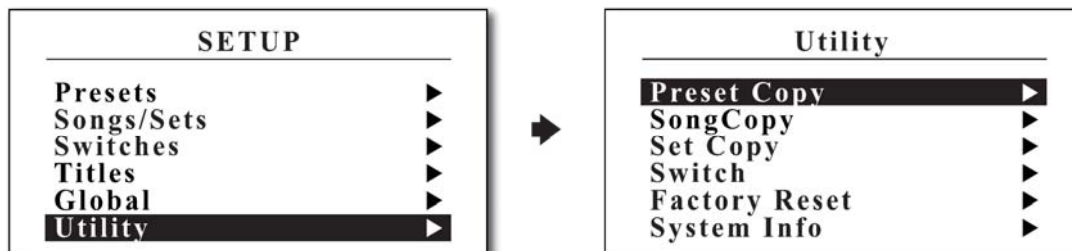
LCD の明るさを 10 段階で調整します。

4-6. ユーティリティ

ユーティリティメニューでは、コピーの設定、工場出荷時設定へのリセット、およびユニットのシステム情報の確認を行うことができます。

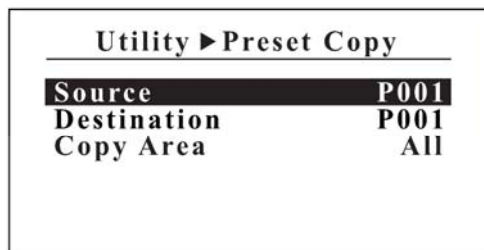
メインのSETUPメニューからUtilityメニューを選択すると、サブメニューに移動します。

下図のようにLCDディスプレイにサブメニューが表示されます。



4-6-1. プリセットコピー

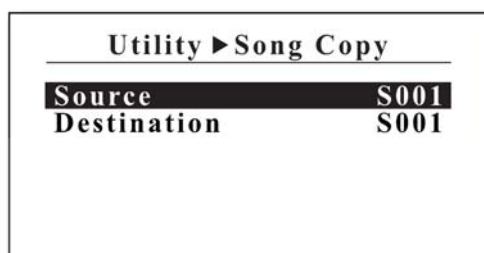
プリセットコピーを使用すると、データの一部または全てをあるプリセットから別のプリセットにコピーできます。



Source - ソースプリセットナンバー (P001~P870 or PGLB)
Destination - コピー先プリセットナンバー (P001~P870, PGLB or All)
Copy Area - ソースプリセットの一部または全部を選択 (All, IA, MIDI or Title)

4-6-2. ソングコピー

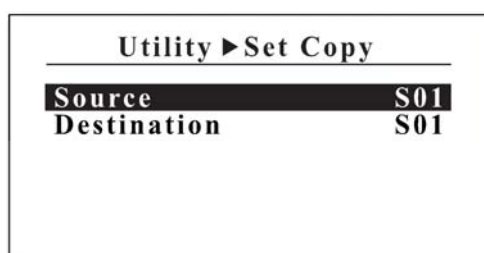
ソングコピーを使用すると、あるソングから別のソングにコピーできます。



Source - ソースソングナンバー (S001~S870)
Destination - コピー先ソングナンバー (S001~S870)

4-6-3. セットコピー

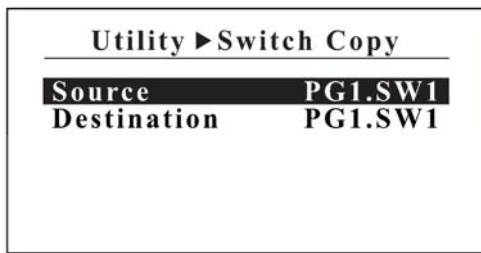
セットコピーを使用すると、あるセットから別のセットにコピーできます。



Source - ソースセットナンバー (S01~S64)
Destination - コピー先セットナンバー (S01~S64)

4-6-4. スイッチコピー

Switch Copy を使用すると、あるスイッチから別のスイッチにコピーできます。

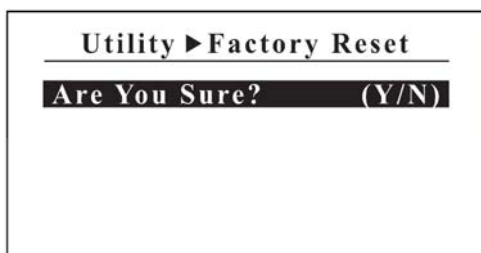


Source - ソーススイッチナンバー (PG1.SW1~PG8.SW9)

Destination - コピー先スイッチナンバー (PG1.SW1~PG8.SW9)

4-6-5. ファクトリーリセット

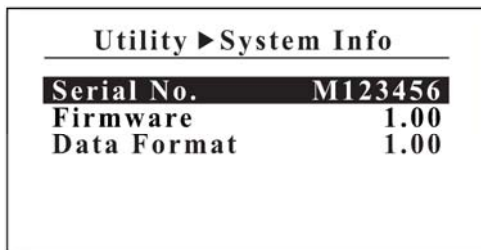
工場出荷時設定にリセットすると、内部 EEPROM メモリのユーザーデータ領域が消去できます。



SW#4 を 1 秒間長押し押しすると、ファクトリーリセットが開始されます。

4-6-6. システムインフォメーション

システム情報では、ユニットのシステム情報を確認できます。



Serial No. - シリアルナンバー

Firmware - ファームウェア ver.

Data Fomat - データフォーマット ver.

5. ファームウェアアップデート

新しい機能の追加やバグ修正が行われると、新しいファームウェアが定期的にリリースされます。
以下の手順に従って、新しいファームウェアへアップデートしてください。

① 新しいファームウェアと MTX-5 Editor ソフトウェアは、以下のリンクからダウンロードしてください。MTX-5 Editor ファイルをインストールして実行します。

<http://musicomlab.com/mtx-5.htm>

② ファームウェアアップデートモードに入るには、P1、P2、P3 スイッチを押したまま USB ケーブルを MTX-5 と PC/Mac に接続します。MTX-5 は、USB ケーブルを介して電源がコンピューターから供給されます。



③ MTX-5 エディター上部のプログレスバーに「Connected SN:xxxxxxx Update Mode」と表示されるまで待ちます。

④ エディター画面上部の「FILE/TRANSFER」タブをクリックします。

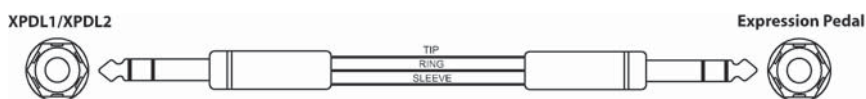
⑤ 「FIRMWARE UPDATE」エリアの「OPEN」ボタンをクリックして、新しいファームウェアファイルをロードします。

⑥ 「UPDATE」ボタンを押すとアップデートが始まります。
・ PC/Mac がスリープ状態にならないように注意してください。
・ このプロセスは約 4～7 分かかります。

6. ケーブル

XPDL& エクスプレッションペダル

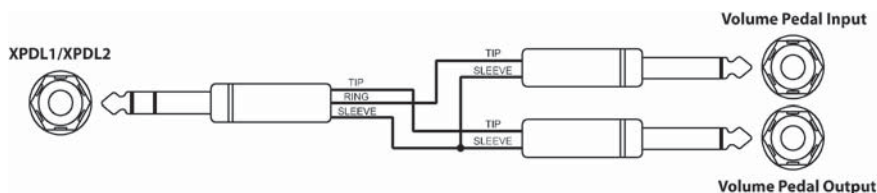
必要なケーブルは、ステレオ (TRS) からステレオ (TRS) への 1/4" フォーンプラグです。



アクティブのボリュームペダルやエクスプレッションペダルを使用しないでください。

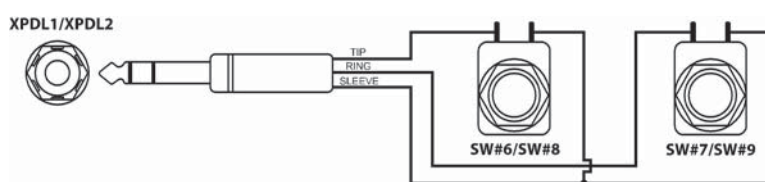
XPDL & ボリュームペダル

パッシブボリュームペダルはエクスプレッションペダルとして使用できます。必要なケーブルは、ステレオ (TRS) から2つのモノラル (TS) 1/4" フォーン プラグです。チップ (ステレオプラグ) をペダル出力に接続し、リングをペダル入力に接続し、スリーブを3つのプラグ全てのアースに接続します。



・アクティブのボリュームペダルやエクスプレッションペダルを使用しないでください。

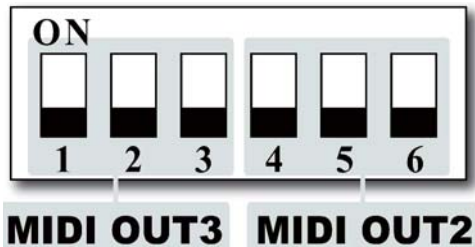
XPDL & 2つのフットスイッチ



・外部スイッチを接続する場合は、(ノーマリーオープン) モメンタリースイッチを接続します。

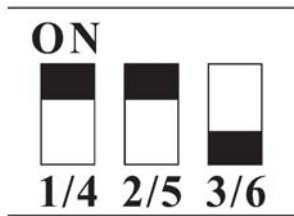
7. MIDI OUT2/3 TRS 設定

メーカーによって、TRS コネクタを使用して MIDI 信号を送受信する方法が異なります。
DIP スイッチの位置を変えて、各ペダルの適応設定を選択します。



- DIP スイッチナンバー 1 ~ 3 は、MIDI OUT3 を制御します。
- DIP スイッチナンバー 4 ~ 6 は、MIDI OUT2 を制御します。
- PCB 上の DIP スイッチ参照番号は DSW2 です。

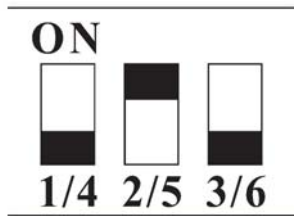
TRS MIDI STANDARD (Default) スタンダード (デフォルト設定)



MIDI は TIP を介して送信され、電源は RING を介して送信されます。

- 1 / 4 : ON position ON ポジション
- 2 / 5 : ON position ON ポジション
- 3 / 6 : OFF position OFF ポジション

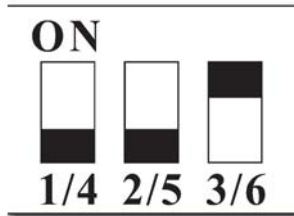
TIP ACTIVE (ティップアクティブ)



MIDI は TIP 経由で送信され、Ring はフローティングされています。

- 1 / 4 : OFF position OFF ポジション
- 2 / 5 : ON position ON ポジション
- 3 / 6 : OFF position OFF ポジション

RING ACTIVE (リングアクティブ)



MIDI は Ring 経由で送信され、TIP はフローティングされています。

- 1 / 4 : OFF position OFF ポジション
- 2 / 5 : OFF position OFF ポジション
- 3 / 6 : ON position ON ポジション

- 上記の 3 つ以外の方法で DIP スイッチを設定しないでください。内部部品を損傷する可能性があります。

8. MIDI スペシフィケーション

MIDI プリセットの変更

これらのプリセットへの MIDI アクセスは、MIDI プログラムチェンジメッセージとして利用できます。
MIDI 経由で、プリセットには順番に番号が付けられます。

PRESET MODE		SET MODE	
CC# : 000 VALUE : 000		CC# : 000 VALUE : 000	
PRESET 001	PC # 001	SONG 01 - P1	PC # 001
PRESET 002	PC # 002	SONG 01 - P2	PC # 002
PRESET 003	PC # 003	SONG 01 - P3	PC # 003
...	...		
PRESET 128	PC # 128		
CC# : 000 VALUE : 001		CC# : 000 VALUE : 001	
PRESET 129	PC # 001	SONG 02 - P1	PC # 001
...	...	SONG 02 - P2	PC # 002
PRESET 256	PC # 128	SONG 02 - P3	PC # 005
...		...	
CC# : 000 VALUE : 005		CC# : 000 VALUE : 054	
PRESET 641	PC # 001	SONG 55 - P1	PC # 001
...	...	SONG 55 - P2	PC # 002
PRESET 768	PC # 128	SONG 55 - P3	PC # 003
CC# : 000 VALUE : 006		CC# : 000 VALUE : 055	
PRESET 769	PC # 001	SONG 56 - P1	PC # 001
...	...	SONG 56 - P2	PC # 002
PRESET 869	PC # 101	SONG 56 - P3	PC # 003
PRESET 870	PC # 102		

- CC#000 は MIDI バンクセレクト MSB メッセージです。
- プリセットモード : プリセット # = (MSB x 128) + PC #
- セットモード : ソング # = MSB + 1、プリセット = PC #

9. Appendix MTX-5 セットアップモード メニュー階層図

Preset / Song / Set (プリセット / ソング / セット) のプログラミング参考階層図

- * セットアップモードに入るには、Page 1 から SW#4 と SW#5 を同時に押します。EXIT は再び SW#4 と SW#5 を同時に押す。
- * SAVE は SW#4 を長押しします。

9-1. Preset

P001 ▪ ▪ ▪ ▪ P870 + PGLB	MIDI	MIDI 01 ▪ ▪ ▪ MIDI 16	Msg.Type	None		
				PC (Program Change)	Device	01~16
					PC#	001~128, None, Inc+, Dec-, same
				CC (Control Change)	Device	01~16
					CC#	000~127
					Value	000~127
				Note On	Device	01~16
					Note#	000~127
					Velocity	000~127
				Note Off	Device	01~16
	Note#	000~127				
	Velocity	000~127				
	SysRT (System Real-Time)	None, Start, Continue, Stop				
	SysEx (System Exclusive)	None, 01~80				
	Delay	00ms~99ms				
	XPDL.1 XPDL.2	Select	Global			
				Preset	Device	Device.01~16
			CC# (CC Number)		None, 000~127	
			Max.Value		000~127	
			Min.Value		000~127	
Beg.Value (Begin Value)			None, 000~127			
BPM	BPM	Global				
		40 - 209				
		Same				
		None				

9-2. Songs / Sets

4.2.1 Edit Song	S001~S870	Preset in Song	P1~P3
		Origin Preset	P001~P870
		BPM	Global
			40 - 209
			Same
None			
4.2.2 Edit Set	S01~S64	Song in Set	S01~S56
		Origin Song	S001~S870

9-3. Switches

Pages	Switches	Press	Type					
PG1 ▪ ▪ ▪ ▪ PG8	SW1 ▪ ▪ ▪ ▪ SW8	Normal	None					
			Preset	Preset#	1~9			
				LED Color	None, Blue, Red, Purple *1 以下同様			
				MIDI	MIDI 01~12	Msg.Type	None, PC, CC, Note On, Note Off, SysRT, SysEX, Delay *2 以下同様	
			IA	LED Color	*1			
				MIDI	MIDI 01~12	Msg.Type	*2	
				Display	Display1~4	Assign	None, 1~20	
					Polarity	Normal, Reverse		
				IA Setting	SW Func	Latched, Momentary		
			Change		Link/Pst, Clr/Pst, NC/Pst			
			Group		None, Group1~3			
			Tap Tempo	LED Color	*1			
				MIDI	MIDI 01~12	Msg.Type	*2	
			IA Store	LED Color	*1			
				MIDI	MIDI 01~12	Msg.Type	*2	
			Goto Page	Page#	1~8			
				LED Color	*1			
				MIDI	MIDI 01~12	Msg.Type	*2	
			Page+	LED Color	*1			
				MIDI	MIDI 01~12	Msg.Type	*2	
			Page-	LED Color	*1			
				MIDI	MIDI 01~12	Msg.Type	*2	
			Bank+	LED Color	*1			
				MIDI	MIDI 01~12	Msg.Type	*2	
		Bank-	LED Color	*1				
			MIDI	MIDI 01~12	Msg.Type	*2		
		INC+	LED Color	*1				
			MIDI	MIDI 01~12	Msg.Type	*2		
		Dec-	LED Color	*1				
			MIDI	MIDI 01~12	Msg.Type	*2		
		Pst.BPM+	LED Color	*1				
			MIDI	MIDI 01~12	Msg.Type	*2		
		Pst.BPM-	LED Color	*1				
			MIDI	MIDI 01~12	Msg.Type	*2		
		Hold	None					
			IA Store	LED Color	*1			
				MIDI	MIDI 01~12	Msg.Type	*2	
			Goto Page	Page#	1~8			
				LED Color	*1			
				MIDI	MIDI 01~12	Msg.Type	*2	
			Page+	LED Color	*1			
				MIDI	MIDI 01~12	Msg.Type	*2	
			Page-	LED Color	*1			
				MIDI	MIDI 01~12	Msg.Type	*2	
			Bank+	LED Color	*1			
				MIDI	MIDI 01~12	Msg.Type	*2	
			Bank-	LED Color	*1			
				MIDI	MIDI 01~12	Msg.Type	*2	
INC+	LED Color		*1					
	MIDI		MIDI 01~12	Msg.Type	*2			
Dec-	LED Color		*1					
	MIDI		MIDI 01~12	Msg.Type	*2			
Pst.BPM+	LED Color		*1					
	MIDI		MIDI 01~12	Msg.Type	*2			
Pst.BPM-	LED Color		*1					
	MIDI		MIDI 01~12	Msg.Type	*2			

9-4. Titles

4.4.1 Preset Title
4.4.2 Song Title
4.4.3 Set Title
4.4.4 Device Title
4.4.5 Page Title
4.4.5 Switch Title

9-5. Global

4.5.1 MIDI	In/OUT/Dup.PC	In Port	MIDI IN, USB		
		In Channel	None, 01 ~ 16		
		Out/Thru	Out Thru		
		Duplicated PC	Send, Skip		
	Time Clock	Send	Disabled, MIDI Out, USB		
		Receive	Disabled, Enabled		
	Tempo CC	Device	Device.01 ~ 16		
		CC#	None, 000 ~ 127		
		On.Value	None, 000 ~ 127		
		Off.Value	None, 000 ~ 127		
	XPDL	XPDL.1 XPDL.2	Source	2 Switches	
				Expression	Device CC# Calibrate
		XPDL Rate	Rate	00 ~ 49ms	
	Devices	DV01 ~ DV16	Port	MIDI Out, USB	
			Channel	None, 01 ~ 16	
PC# Offset			0, 1		
Max.Scr.PC#			001 ~ 127		
SysEx	SysEx01 ~ 80	Byte01 ~ 16	None, 00 ~ 7F		
4.5.2 Others	Op.Mode (Opearating Mode)		Preset, Setlist.01 ~ 64		
	Pst 2nd Press (Preset Switch 2nd Press)		Glb.Pst, None		
	Sw 1~2~3 Bank (Sw1+Sw2 or Sw2+Sw3)		None, Page.1, All.Page		
	Pst/BankSong		3 ~ 6		
	Max.Bank		001 ~ 300		
	Max.Page Scrl		1 ~ 8		
	Max.Page Exct		1 ~ 8		
	Page Display		Enabled, Disabled		
	Sw Display		Enabled, Disabled		
	LCD Bright		0 ~ 9		

9-6. Utility

4.6.1 Preset Copy	Source	P001 ~ P870, PGLB
	Destination	P001 ~ P870, PGLB, All
	Copy Area	All, IA, MIDI, Title
4.6.2 Song Copy	Source	S001 ~ S870
	Destination	S001 ~ S870
4.6.3 Set Copy	Source	S01 ~ S64
	Destination	S01 ~ S64
4.6.4 Switch Copy	Source	PG1.SW1 ~ PG8.SW9
	Destination	PG1.SW1 ~ PG8.SW9
4.6.5 Factory Reset	Press/hold SW#4 for 1 second to initiate factory reset.	
4.6.6 System Info	Serial No.	
	Firmware	
	Data Fomat	

SAFETY PRECAUTIONS



WARNING

- 火災や感電の危険を減らすため、この機器を雨や湿気への露出を避けてください。
- デバイスに静電気放電 (ESD) を発生させないでください。

CAUTION

- 火災や感電の危険を減らすため、ネジを取り外さないでください。
- 内部にはユーザーが修理できる部品はありません。
- このデバイスには、損傷を受けやすいコンポーネントが含まれています。
- 静電気放電 (ESD)。
- サービスは資格のあるサービス担当者に依頼してください。

Musicom LAB 正規輸入代理店

オールアクセスインターナショナル 株式会社

WEB : allaccess.co.jp/musicomlab/

E-mail : support@allaccess.co.jp

〒490-1116 愛知県あま市本郷三反地21番地